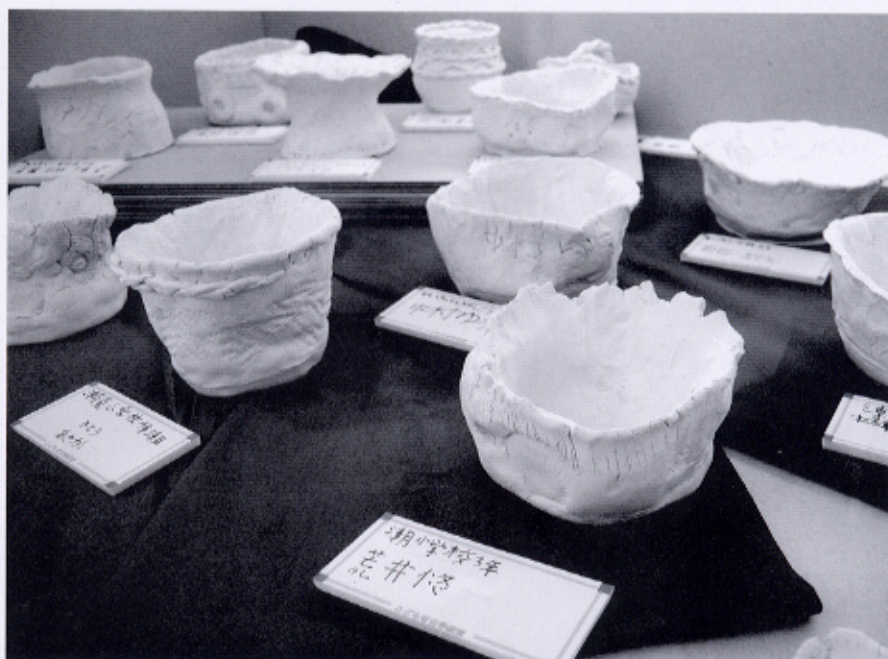


チャラリ-

# みんなの芸術館



## こども考古学教室 縄文土器作品展

市立博物館が主催する「こども考古学教室」に参加している小学生が製作した縄文土器の展示会が、このほど同博物館で開かれました。

教室には小学3年生から6年生まで24人が参加。7月21日に行われた土器づくり体験では、博物館の実物資料を使って古代の生活を想像したり、実際の縄文土器の感触を確かめてから作業をスタート。粘土が乾いてしまう前に形を整えるのに苦労したり、縄や貝殻、竹などを使って文様付けを工夫したりと、子どもたちは楽しい時間を過ごしました。

完成した作品からは、製作に真剣に取り組む子どもたちの表情も伝わってくるようです。

## 広報 オホーツク もんべつ 2007.9 第638号

- 発行：紋別市長 宮川 良一
- 編集：総務部企画調整課公聴広報係  
〒094-8707紋別市幸町2丁目1番18号  
☎ 0158-24-2111番 内線218番  
FAX 0158-24-6925番
- 市長へのEメール：shichou@city.mombetsu.lg.jp
- 市長へのFAX：0158-24-6411番
- 平成19年9月1日発行
- 印刷：株式会社 北海民友新聞社



### エゾアジサイ

夏のシンボルの花の1つにアジサイ(紫陽花)があります。市街地では民家のアジサイが目を引きますが、紋別地方には野生のアジサイも多く群生しています。

アジサイは、小説や歌謡曲の題名にもなった「サビタの花」(ノリウツギ)や「ツルアジサイ」(ゴトウツル)などと同じくユキノシタ科の植物。サビタなどは純白の花に特色がありますが、野生のアジサイは正式にはエゾアジサイと呼ばれ、淡い紫色が美しい。

人のうごき 平成19年7月末

■人口………25,924人 ■男…12,267人 ■女…13,657人 ■世帯…12,288世帯  
■誕生おめでとう…19人 ■お悔やみ申し上げます…24人

この広報誌は、再生紙を使用しています。